



グッズを寄贈した山口会長（左）と合瀬署長（右）

4/6 新入生に交通安全グッズと防犯グッズを寄贈
安全・安心な学校生活を送ってほしい

荒尾地区交通安全協会（山口賢一会長）と荒尾警察署（合瀬勝彦署長）は、新小学1年生および新中学1年生に交通安全グッズおよび防犯グッズを寄贈しました。

これは、新入生に安全な学校生活を送ってほしいと毎年寄贈されているもので、新小学1年生にはランドセルカバーなど、新中学1年生には反射タスキや自転車ワイヤーロックなどが贈られました。



優勝した腹赤チームの皆さん

4/11 第56回町民ソフトボール大会
腹赤チームが3連覇！

パークファイブで、第56回町民ソフトボール大会を開催しました。

ことは7チームが参加し、区民の親睦を図りながら優勝を目指して熱い戦いが繰り広げられました。

決勝戦は、前回大会と同じ組み合わせとなり、緊迫した試合が展開され、腹赤チームが最終回に逆転し、サヨナラ勝ちを収めました。

なお、大会結果は以下のとおりです。

- 優勝 腹赤チーム
- 2位 上沖洲チーム
- 3位 古城チーム
- 新山チーム



平和への誓いを述べる中村さん

4/3 ~令和3年度戦没者追悼式~
戦没者に敬意と哀悼を祈り

ながす未来館で、令和3年度戦没者追悼式が行われ、戦没者に祈りを捧げました。

式典の中で、町遺族連合会の松下進会長は「戦後76年になり、日本の現在の繁栄は英霊各位の犠牲の上での繁栄であり、悲惨な戦争は二度と起きないように恒久平和の意志を次代に引き継いでいきたい」と戦没者への誓いを述べました。

また、腹栄中学校の中村裕翔さんが「現在の平和や繁栄は、戦没者の尊い犠牲の上に築かれたものであるという事実を決して忘れず、この平和を次の世代へ繋いでいきたい」と平和への誓いを述べました。



ミートボールを寄贈した古屋福岡営業所長（中央）

4/8 地域に親しみを！
石井食品株式会社が新入学児童などにミートボールを寄贈

石井食品株式会社（古屋由人福岡営業所長）は、町役場を訪れ、同社商品のミートボールを寄贈しました。

これは、本町と当社が平成29年7月に包括連携協定を締結したことを受け、より長洲町のみなさんに親しみを感じていただけるようにと贈られたものです。

今回は、同社商品であるミートボールを、町内各小学校へ入学した新入生および町内認定こども園、保育園に登園する園児へ約700個を寄贈しました。



会長賞を受賞した大山千嘉さん（右）

3/15 水または地下水に関するポスター表彰
大山千嘉さん（六栄小6年）が会長賞を受賞

荒尾・長洲地域地下水利用対策協議会（角町博記会長）が主催する「水または地下水に関するポスター」で、六栄小学校6年の大山千嘉さん（向野区）が会長賞を受賞しました。

これは、同協議会が地下水保全に関する普及活動の一環として行っているもので、令和2年度は、39点の募集があり、大山さんの他にも多数の町内小学生が入選しました。

- 特選 福田 愛花さん（六栄小6年）
- 入選 坂本 小梅さん（六栄小6年） 村上 煌心さん（六栄小6年）
濱口紗七子さん（六栄小6年） 藤田 莉子さん（六栄小5年）
- 佳作 松本 彩花さん（六栄小6年） 松尾虎太郎さん（六栄小6年）
田中 陽夏さん（六栄小5年）



寄贈した津田会長（右から2人目）と長洲友の会の皆さん

3/17 長洲町からの景色も楽しんでほしい
長洲友の会がソメイヨシノを寄贈

長洲友の会（津田悦司会長）は、ソメイヨシノ12本を町に寄贈しました。

これは、同会が以前からみなと憩い広場に桜の木を植える計画を立てており、雲仙を眺めるときに桜の木も見てもらい、景観を楽しんでほしいとの思いで贈られたものです。

中逸博光町長は、「長洲友の会の皆さんには、日頃から同広場の清掃などを行ってもらっていて、深く感謝申し上げます。訪れた人たちに桜の木や海、カモメなどを見ながら楽しんでほしいです」と話しました。



受賞の報告をした牧山校長（右から2人目）、西川誠教諭（左から2人目）、同校前体育委員長の竹ノ内翔蓮さん（中央）

3/10 第34回毎日カップ中学校体力づくりコンテスト
腹栄中学校が優秀賞を受賞

腹栄中学校（牧山純一校長）は、町役場を訪れ、「第34回毎日カップ中学校体力づくりコンテスト」で優秀賞を受賞したことを報告しました。

これは、全国の学校における体力向上の取り組みで特に優秀な成果があった学校を毎日新聞社やスポーツ庁が表彰しているものです。

令和2年度は、全国から2,322校の参加があり、同校の日頃からの体力向上への取り組みが認められ優秀賞を受賞し、平成29年度から同コンテストで4年連続の受賞となりました。



布マスクを寄贈した橘区長（左から2人目）と区役員の皆さん

3/16 感謝の気持ちを込めて
古城區が布マスクを寄贈

古城區（橘警区長）は、町役場を訪れ、布マスクを寄贈しました。

これは、日頃からの感謝の気持ちを込めて作られたもので、同区婦人会など8人で150枚の布マスクを製作しました。

橘区長は、「これからもコミュニティ活動を活発にして、区民の交流を図っていきたいです」と話しました。